

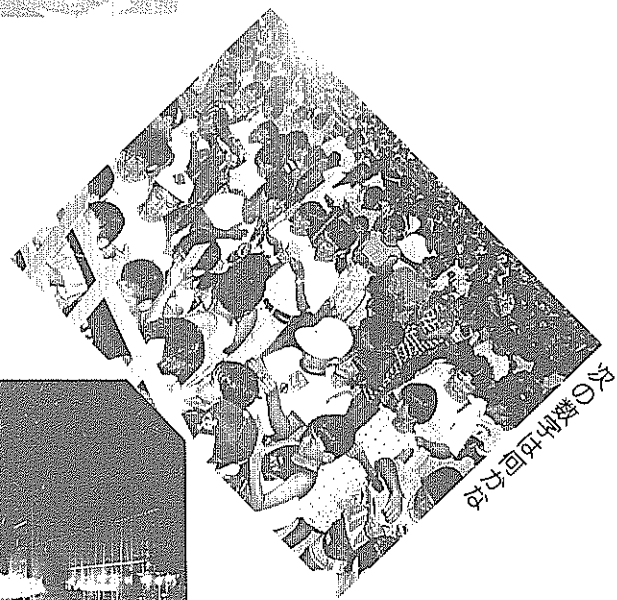
2万人が参加して 土佐のまほろば



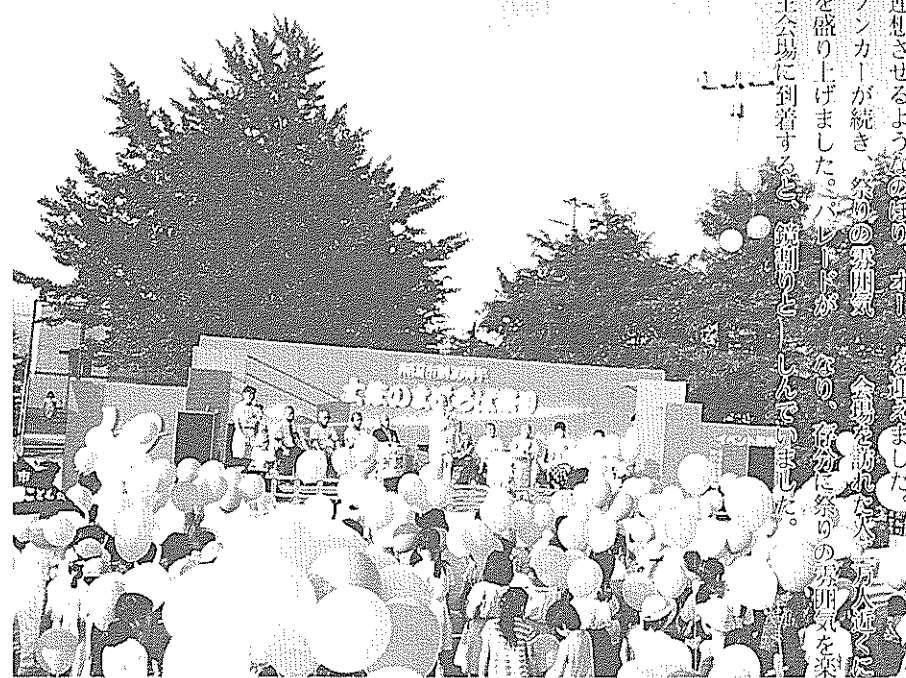
三番叟



幻想の絵馬街道

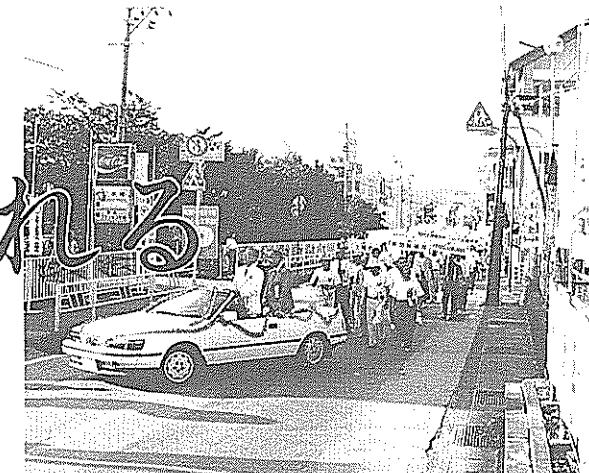


土佐のまほろば

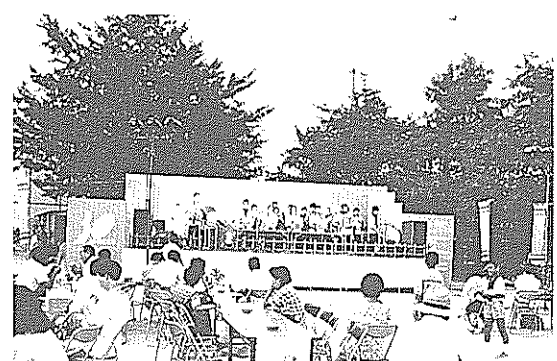


市制施行三十周年を記念して、煙火を合図に二千個の風船が空に放たれ、祭りが開会しました。舞台では三番叟やアマチュアバンドの演奏、豪華景品の当たるビンゴ大会などが行われ、祭りは最高潮に。そして、音と光のページェント、吾岡山からの二千発余りの花火でフィナーレを迎えました。

祭りが開かれる

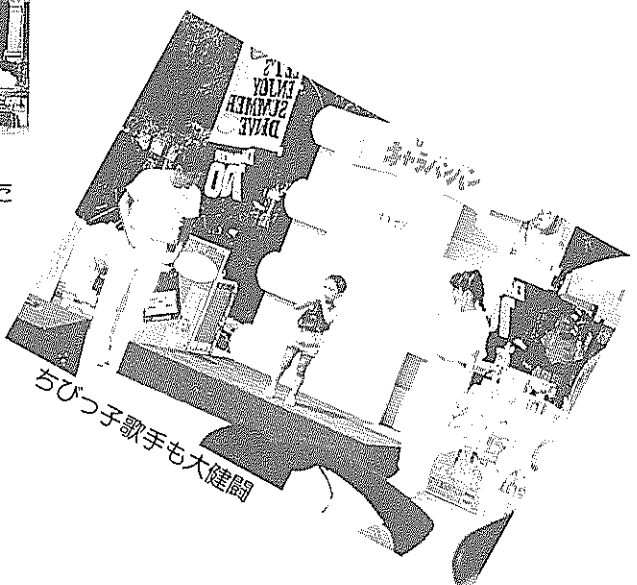


パレード隊がいよいよ会場に



舞台ではまほろば囃子などが祭りを盛り上げた。そのほか、まほろば祭りを記念し、十九団体六十五人が参加して、市民体育館でわんぱく相撲大会が開かれました。その結果、団体では稲生Aが優勝、個人では、大篠小の恒石敏宏君（四年生の部）、稲生小の三谷隆仁君（五年生の部）、長岡小の松村信君（六年生の部）がそれぞれ優勝しました。

また、歌って走ってキャラバンの公開録画も行われ、ちびっ子歌手も大健闘、盛んな拍手を浴びていました。



ちびっ子歌手も大健闘